

(様式第1号)

病院開設許可申請書

年 月 日

長野県知事 殿

長野県収入証紙
貼付欄

開設者住所（法人であるときは、主たる
事務所の所在地）

開設者氏名（法人であるときは、名称
及び代表者の氏名）

開設者が医師又は歯科医師である場合は
その旨（免許証の写しを添付すること。）

下記のとおり病院の開設の許可を受けたいので、医療法第7条第1項の規定により
申請します。

記

- 1 病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 診療を行おうとする科目
- 4 開設の目的及び維持の方法（開設者が医師又は歯科医師以外の場合）
- 5 開設者の状況（開設者が医師又は歯科医師である場合）
 - (1) 現に他の病院を開設（管理）し、又は他の病院（診療所）に勤務している場合は、その旨及び施設名
 - (2) 申請の施設と同時に他の病院（診療所）を開設しようとしている場合は、その旨及び施設名
- 6 従業者の定員

従業者	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	看 護 師	准 看 護 師	助 産 師	歯 科 衛 生 士	看 護 補 助 者	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	事 務 職 員	そ の 他
常勤職員															
非常勤職員															
合計															

- (注) 1 非常勤職員欄には、常勤換算後の人員を記入すること。
 2 診療エックス線技師、衛生検査技師は、それぞれ診療放射線技師、臨床検査技師に算入すること。
 3 義肢装具士、視能訓練士、臨床工学技士、歯科技工士については、その他に記入すること。

7 敷地の面積及び平面図

(1) 敷地の面積 m^2

(2) 平面図 別紙 () のとおり (注) 平面図に建物の配置を記入すること。

8 敷地周囲の見取図 別紙 () のとおり

9 建物の構造概要及び平面図

(1) 建物の構造概要

ア 建築面積 m^2

イ 建築延面積 m^2

ウ 構造 (下表のとおり)

建物 (棟) 名	配置室名	主要構造部	階数	床面積	廊下幅	備 考

(注) 主要構造部は、耐火構造、簡易耐火構造、その他の別を記入すること。

(2) 平面図 別紙 () のとおり

(注) 平面図は、各室の名称・用途を示し、各病室には室番号及び病床数を記入し、病床の種別を明示するものであること。

10 医療法第21条第1項第2号から第8号まで及び第10号から第12号までに掲げる施設までに掲げる施設、歯科技工室の有無並びにそれらの施設の構造概要

施設名	有・無	構造設備の概要
○ ○ ○ 診察室 ○ ○ ○ 処置室 手術室 臨床検査施設 エックス線装置 調剤所 消毒施設 給食施設 洗濯施設 分娩室 新生児入浴施設 歯科技工室 機能訓練室 食堂 談話室 浴室		標榜診療科ごとに記載、複数の場合は室数 " (兼用の場合はその旨) 複数の場合は室数、防爆設備の有無 特殊手術専用の場合は、その用途 検査の種類別の室名と室数、主要検査機器 用途別台数 冷暗所の有無 消毒方法、主要消毒機器 主要設備 主要設備 分娩台数 入浴設備の数 防じん設備 防火設備 床面積、主要器械器具 床面積 床面積 床面積、主要構造

11 病床数

(1) 病床種別病床数

精 神	感染症	結 核	療 養	一 般	合 計

(2) 病室別病床数

病 棟 名	病 室 名	病床種別	患者入院定員

12 汚水排出施設（公共用水域に汚水を排出しようとする場合に限る。）

区 分	概 要
汚水を排出しようとする公共用水域の種類 と名称 汚水排出場所 汚水排出方法 排出する汚水の量 排出する汚水の水質 排出する汚水の処理方法 汚水排出経路概要図（汚水処理系統を含む）	種類 名称 生活排水 実験排水 BOD ppm 以下 濾過 活性炭処理 その他 別紙（ ）のとおり

13 定款、寄附行為又は条例（開設者が法人である場合に限る。）
別紙（ ）のとおり

14 開設予定年月日 年 月 日

15 その他必要な事項

16 添付書類（病院を開設する場合に限る。）
医師、歯科医師、薬剤師、看護師、准看護師、助産師、歯科衛生士の免許証の写し